

生かした市政のかじ取りが必要であると考えた。  
**円来年度以降の財政の見通しは？**

【答】令和4年度にかけ市税は40億円以上の減、義務的経費は40億円以上の増が見込まれる。財政構造の硬直化が一層進行し、極めて厳しい財政状況が継続すると考える。

**多くの学校行事が中止となった中、児童生徒の心のケアは？**

【答】生活様式が一変し、不安や恐れ、強いストレスを感じている児童生徒も多い。児童生徒の心に寄り添い、学校全体で継続的に心のケアを行っていると考える。

.....  
**園長は選挙結果について、分析を踏まえてどのように受け止めたのか。**

【答】投票率の低さは残念な結果であり、得票数が前回を下回ったのは私の努力が足らなかつたことや多選への批判も一因と考える。得票差には、私の考えを伝えきれなかつた

点等があつたが、市民の1票1票を重く受け止め、決意を新たにしたい。

**園行財政運営について、選択と集中のためには、市長・副市長の政治的な判断が必要と考えるがどうか。**

【答】令和4年度にかけ市税の減少が続く見込みから、事業の選択と集中は避けられず、事業や市民サービスにも厳しい判断や決断が必要な局面もあると考える。市長のリーダーシップの下で必要な決断をし、行財政運営に取り組んでいきたい。

.....  
**園公立保育所を20園から10園に減らす議論があるが、市長はどう考えるか。**

【答】公立保育所の在り方について、長期的視点に立ち、より質の高い保育の実現と、どのように維持するのかを検討することには必要と認識している。  
**園公共施設統廃合や市民サービス削減を決定する場合、市民や現場職員の意見を聴き丁寧に進める**

べきではないか。

【答】財政状況や人口減少等から統廃合等の必要性が生じた場合、市民や現場の職員の意見も丁寧に聴きながら決断していく。  
**園コロナ禍の下、社会的弱者の保障を守っていく**

### 議案第1号 専決処分への承認 〔公明党〔日本共産党〕

**園ワクチン不足となった場合、高齢者の接種における優先順位を伺う。**

【答】市民の混乱を防止するために、一定の優先順位を付けることも必要であると考えているので、ワクチンの供給状況を見極めた上で判断する。

**園接種券を受領してから接種に至るまでの流れはどのようになるのか伺う。**

【答】電話やインターネットで希望する日時や医療機関等を指定して申し込みを行い、予約した日時に、接種券と身分証明書を持参して医療機関等で接種を受けてもらう。  
**園相談業務における国等**

の市長に伺う。

【答】社会的弱者に対し、必要な支援を行うことは行政の役割と認識しており、効果的かつ効果的な行政運営を踏まえ、継続的な支援に努めていく。

**園ワクチン不足となった場合、高齢者の接種における優先順位を伺う。**

【答】国はワクチンに係る科学的知見の国民への情報提供、都道府県は専門的な相談への対応、市町村は接種手続きに関する一般相談への対応を行うこととされている。

.....  
**園補正予算(第13号)の編成はどのように進められたのか。**

【答】国は、令和2年12月28日に新型コロナウイルス感染症の準備経費の上限額を示した。早期に実施体制を確立する必要があり、直ちに補正予算の編成に着手した。令和3年1月7日から8日にかけて補

正予算案の確定と実施体制を整理し、1月14日に専決処分を行った。  
**園専決処分ではなく臨時議会を開き議論を尽くすことが本来あるべき姿だと思いが副市長の所見は。**

### 議案第2号 犯罪被害者等支援条例 〔無所属〔公明党〔日本共産党〕

**園条例制定に至った経緯について伺う。**

【答】国の犯罪被害者等基本法の制定や、近年の凶悪犯罪の多発により、市町村への条例制定を望む声が高まり、埼玉県条例制定および民間支援団体等からの要請を受け、制定に向けて検討したものである。

**園本条例に該当する主な犯罪について伺う。**

【答】犯罪被害者等基本法における、個人の生命、身体または財産上に危害を及ぼす、殺人や傷害等の刑罰法規により刑罰を科せられる行為である。

となり、専決処分とした。議決事件の中でも条例の制定改廃や予算は特に重要と認識しており、専決処分は制度の趣旨に即したやむを得ない場合に限定して用い、議会の理解を得られるよう努める。

**園二次的被害とはどのようなものか伺う。**

【答】直接的な被害を受けた後に受ける、周囲の人達からの誹謗中傷や報道機関の過度な取材等による、精神的な苦痛、心身の不調、プライバシーの侵害等の被害をいう。

.....  
**園相談窓口における被害者との関わり方はどのように行うのか伺う。**

【答】犯罪被害者等が複数の窓口で同じ説明を繰り返さないよう、まずは総合相談窓口である防犯・交通安全課で用件を聞き取